

2015年12月吉日

第34回 Cytoprotection 研究会

ご案内および演題募集要項

拝啓、時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、第34回 Cytoprotection 研究会を、以下の要項で開催いたします。

つきましては、下記に御示ししました本研究会の趣旨を御理解の上、演題をご応募いただきたくご案内申し上げます。

今回は、特別講演とランチョンセミナーを予定しております。

また、若手研究者のための奨励賞も例年通り予定しておりますので、奮ってご応募・ご参加くださいますようご案内申し上げます。

敬具

第34回 Cytoprotection 研究会

当番世話人 樋口 和秀

〒569-8686 大阪府高槻市大学町 2-7

大阪医科大学第二内科

TEL : 072-684-6432 / FAX : 072-684-6595

E-mail : ninaika@art.osaka-med.ac.jp

1. 日 時 : 2016年3月11日(金)
2. 会 場 : メルパルク京都 (6階会議室)
<http://www.mielparque.jp/kyoto/>
3. 参加費 : 3000円 (当日会場にて徴収)
4. 演題締切 : 2016年1月15日(金)

▶ ホームページ : <http://gakai.umin.jp/cytoprotection/study.htm>

【プログラム】

◆ 特別講演

演者：荒川 哲男 先生

(大阪市立大学大学院医学研究科 消化器内科教授)

演題名：プロスタグランディン物語

◆ ランチョンセミナー1

演者：加藤 元嗣 先生

(北海道大学病院高額医療診療部 診療教授)

演題名：薬物起因性消化管出血の対策

◆ ランチョンセミナー2

演者：仲瀬 裕志 先生

(京都大学医学部附属病院 内視鏡部 部長)

演題名：消化管上皮再生におけるヘパラン硫酸の重要性

◆ 一般演題 (公募)

◆ 萌芽的研究 (公募)

：若手研究者（筆頭演者 40 歳以下）の独創性の高い研究を期待します。

※発表演題より優秀な演題については表彰いたします。

【演題募集要項】

一般演題、萌芽的演題を以下の通りに公募いたします。

1. 申し込み資格：応募者（共同演者を含む）は本研究会の会員に限ります。
（未入会の方は、事務局に連絡を取り、手続きを済ませてください。）
2. 申し込み方法：以下のように抄録を作成し、E-mail の添付書類（MS word で作成）にてご送付ください。
 - 1) 用紙設定を A4 サイズにして指定サイズ内（横 15cm×縦 21cm）にて作成
 - 2) 明朝 12 ポイント程度、行間 4 ポイント程度
 - 3) 演題名、一行あけて演者氏名（発表氏名の前に○印）、所属、一行あけて本文
 - 4) 枠外に希望セッション（一般・萌芽的研究演題）をご記入ください。
- ※ 送付いただいた抄録は、そのまま写真印刷致します。
- ※ 希望発表セッションの記載がない場合は、こちらで適したセッションを決定いたします。
3. 採否通知：演題の採否は、当番世話人ならびに代表世話人に御一任ください。
結果は、プログラム編成後、2月上旬に E-mail にて通知予定です。
4. 本研究会の趣旨
本研究会は種々の破壊因子に対する生体反応・防御機構に関する基礎および臨床医学の研究成果を発表し討論することを目的としています。そのため本来 Cytoprotection という言葉は prostaglandin の粘膜保護作用について提唱されたものですが、広義の生体防御の立場から本研究会の名称として採用しています。
5. 表彰
発表演題の中から、優秀な演題を選定し、奨励賞を授与いたします。
対象者は、本研究会会員の筆頭演者で、萌芽的研究演題については、研究会当日 40 歳以下の方といたします。是非多くの演題のご応募をお待ちしております。
6. 演題メール送信先

E-mail : ninaika@art.osaka-med.ac.jp

第 34 回 Cytoprotection 研究会事務局
〒569-8686 大阪府高槻市大学町 2-7
大阪医科大学第二内科
TEL : 072-684-6432 / FAX : 072-684-6595

7. 演題締切：2016 年 1 月 15 日（金）必着